

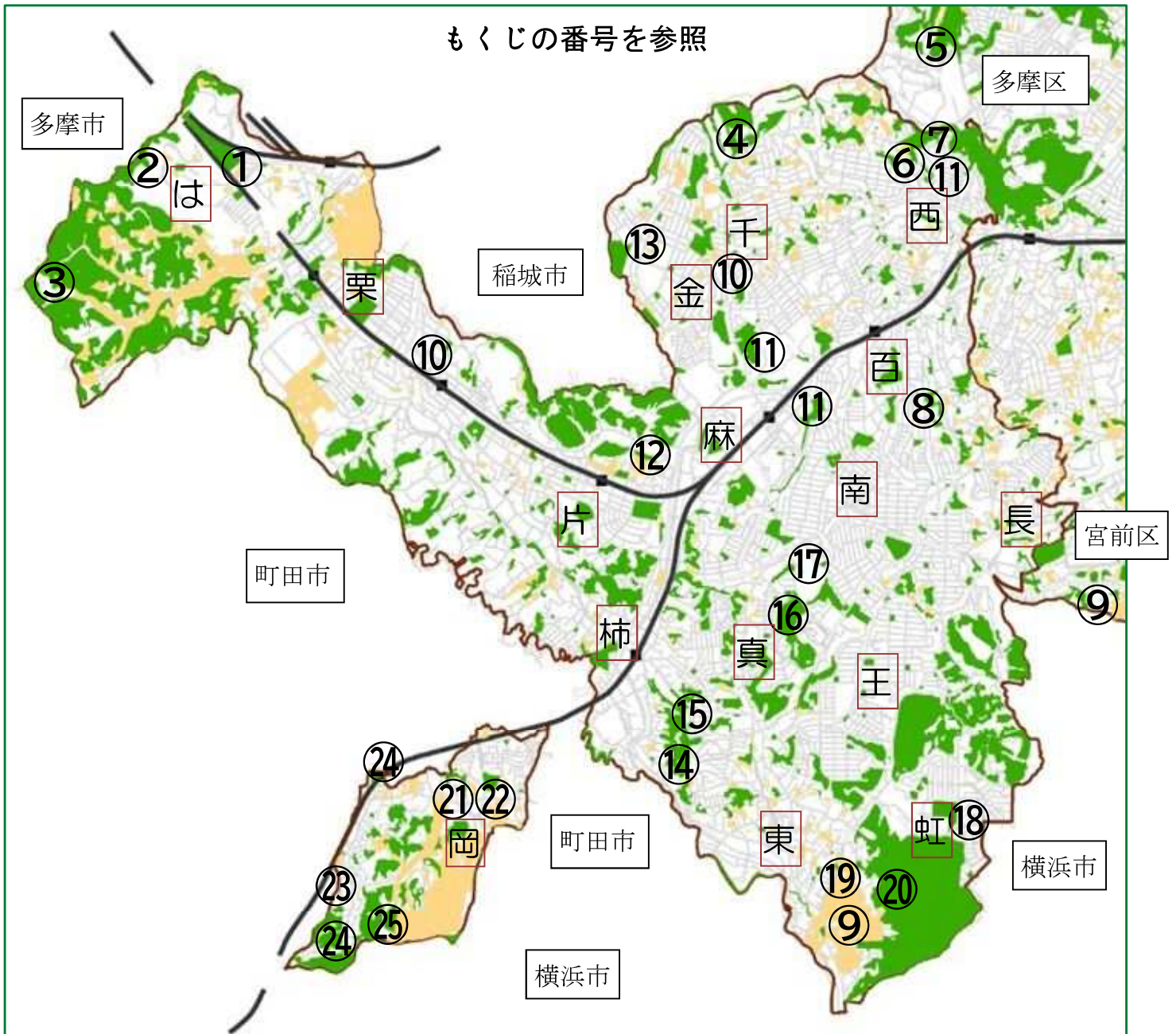
2026 里山フォーラム in 麻生 資料集 25

団体、施設の活動紹介

行政機関も含む

麻生区の緑のマップに 活動場所や施設の場所を記入

もくじの番号を参照





□は麻生区内の川崎市立小学校の位置です。

□はるひ野小 □栗木台小 □片平小 □柿生小 □岡上小
 □東柿生小 □虹ヶ丘小 □王禅寺中央小 □真福寺小
 □麻生小 □金程小 □千代ヶ丘小
 □西生田小 □百合丘小 □南百合丘小 □長沢小
 別冊の『フォーラム資料集 小学校の紹介』参照

もくじ

| マップ 番号 | 団体名 | ページ | マップ 番号 | 団体名 | ページ |
|---------------|-----------------------------------|--------|-----------------------|-----------------|--------|
| 多摩川流域 | | | | | |
| 三沢川流域 | | | 真福寺川流域 | | |
| ① | はるひ野里山学校 | 2, 3 | ⑩ | 花と市民参加の会 “コスモス” | 28, 29 |
| ② | 水辺のある里山を守る会 | 4, 5 | ⑪ | 吹込クローバーの会 | 30 |
| ③ | 黒川里楽塾 | 6, 7 | 黒須田川流域 | | |
| ④ | 川崎授産学園 | 8, 9 | ⑫ | 虹ヶ丘おやじの会 | 31 |
| ⑤ | 小沢城址里山の会 | 10 | 早野川流域 | | |
| 五反田川流域 | | | ⑬ | があでん・ららら | 32, 33 |
| ⑥ | 多摩美みどりの会 | 11 | ⑭ | 早野聖地公園里山ボランティア | 34, 35 |
| ⑦ | 麻生多摩美の森の会 | 12, 13 | 鶴見川本川流域 | | |
| ⑧ | 高石みどりの会 | 14, 15 | ⑮ | 麻生市民館岡上分館 | 36, 37 |
| 平瀬川流域 | | | ⑯ | 岡上郷土誌資料コーナー | 38 |
| ⑨ | はぐるま稗原農園 | 16 | ⑰ | 岡上郷土誌会 | 39 |
| 鶴見川流域 | | | ⑱ | 和光大学地域連携研究センター | 39 |
| 片平川流域 | | | ⑳ | 和光大学・かわ道楽 | 40, 41 |
| ⑩ | ふらっと新百合ヶ丘 | 17 | ㉑ | NPOかわさき自然と共生の会 | 42, 43 |
| 麻生川流域 | | | 特定の場所に限らない団体ほか | | |
| ⑪ | 麻生プレーパークを創る会 | 18, 19 | 26 | 麻生区クールアース推進委員会 | 44, 45 |
| ⑫ | あさお生きごみ隊 | 20 | 27 | かわさきかえるプロジェクト | 46, 47 |
| | まちの凸凹と川 | 21 | 28 | 麻生ヤマユリ植栽普及会 | 48, 49 |
| ⑬ | 森もりクラブ | 22, 23 | 29 | 万福寺人参友の会 | 50, 51 |
| ⑭ | 柿生の里クラブ | 24, 25 | 30 | 麻生区地域教育会議 | 52, 53 |
| ⑮ | まちはミュージアム-遊歩道ファンク ラブ(おっ越し山クラブ) | 26, 27 | 31 | かながわトラストみどり財団 | 54 |
| | | | 32 | 川崎市環境局総務部企画課 | 55 |
| | | | 33 | 川崎市建設緑政局緑政部 | 56 |
| | | | 34 | 里山フォーラムin麻生から | 57 |

| | | | | | | |
|--------------|---|---|---|-----------------------------|-------|-----|
| 団体名 | はるひ野里山学校 | |  | 水辺が美しい 里山公園を 保全しています! | 活動年数 | 21年 |
| | | | | | メンバー数 | 29名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 黒川谷ツ公園 (川崎市麻生区はるひ野5丁目9) 小田急多摩線はるひ野駅北口すぐ | | | | |
| | 活動日 | * 年間40 日前後だけ開園する閉鎖管理型公園の 公園開放日に活動 月3~4回(9:30~15:00) ※ 午前のみ、午後のみ参加も可 | | | | |
| | <p>【活動を始めた背景と活動内容】</p> <p>「はるひ野、黒川地区の里山環境を保全し次代へ継承したい。」という思いで活動を始めました。現在、主に次の活動を行っています。</p> <p>①川崎市麻生区にある黒川谷ツ公園の保全活動・動植物の調査、観察、記録及び紹介 ②自然環境に関する相互学習 ③ 社会貢献への取り組み:イベント開催、外部機関(県立博物館等) 講座や地域小学校へのサポート</p> <p>【年間計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例活動 (湿地・田んぼ・水路の保全、間伐・枝打ち・笹刈り等の林床管理、公園内の草刈りと外来植物駆除、園内点検やゴミ拾い等の管理、アメリカザリガニ駆除、希少種の保全)・・・通年 ・はるひ野小学校総合学習サポート(年数回) ・モニタリング調査や希少種の調査(年数回) ・定点撮影(毎月1回) ・観察会(春) ・ホームページや蓄積データ管理 ・活動報告会 ・神奈川県立 生命の星・地球博物館主催講座のサポート(2026年10月予定)  | | | | | |
| 2025年度のトピックス | <ul style="list-style-type: none"> ・4/27春のイベント「里山散策デー」を開催しました。今年は近隣の区役所や図書館にチラシを配るなどの広報活動や、生き物に関する児童書や図鑑を休憩場所に置くなど新しい試みを実施し好評でした。 ・6月 ザリガニ駆除やヤマユリ保全をテーマにボランティア講習会を開催 ・7/3 川崎地公園緑地協会様を講師に迎え木材を使った階段づくり講習会を実施。 ・10/19 毎年継続で実施している神奈川県立生命の星・地球博物館の「本当は怖いアメリカザリガニ」講座が当公園で開催され、講座のサポートをしました。座学でのアメザリの生態学習、フィールドでのザリガニ駆除体験や専門家によるトンボ/水生昆虫の解説など、貴重な学びの場となりました。 ・11/21 緑農会館にてはるひ野里山学校 創立20周年記念 活動報告会を開催しました。来賓の方にもご参加いただき当団体の創立から現在までの歴史を毎回の作業の時に記録する活動報告書や総会資料を基に振り返りました。 | | | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年同様、ナラ枯れ枯死木・古木・傾斜地に生える木等の倒木による事故リスクの回避が課題。 ・湿地、水路の保護・保全 (泥上げやヨシ刈り・ヨシ根切り作業などに若手の力が必要) ・新規会員を増やすこと ・会員の作業参加率を上げるための工夫をすること。 | | | | | |
| 参加上の案内 | <input checked="" type="checkbox"/> 会員募集中 <input checked="" type="checkbox"/> 体験ボランティア募集中(道具の貸し出しあります) <input checked="" type="checkbox"/> 寄付金の受付中(賛助会員登録・特典 特別観察イベントへご招待) 公園開放日にスタッフへお声かけくださるか、下記へご連絡ください。 | | | | | |
| 代表者 | 名前 <small>こみね あきら</small> 小峯 聡 住所 〒214-0039 川崎市多摩区栗谷4-2-9 はるひ野里山学校代表 E-mail: haruhinosatoyamagakko@gmail.com | | | | | |
| 連絡先(事務局) | 名前 小峯 美香(事務局) 電話 080-7005-3736 ホームページもご覧ください: https://haruhinosatoyama.jimdo.com/ | | | | | |

2025年7月3日階段作り講習会レポート

講師：公園緑地協会様 / 参加：麻生区役所道路公園センター様、はるひ野里山学校会員



作業工程の説明をする野牛雪子さん（左から3人目）/ 行政協働の麻生区役所道路公園センター鈴木課長（左から2人目）と村田係長（一番左）



今回提供いただいた資材

（写真右）等間隔に階段設置個所に細棒（串や枝）を立て、階段を仮置きしたところ。設置時の注意点として、丸太下部に隙間なく十分な土を敷くことが大事だそうです。



（写真左）「このようなゆるい傾斜では階段の高低差はこれくらいが良い」とアドバイスをいただきました。（写真右）初期段階での計測はとても大切とのこと。



水平器で水平を確認して階段を設置します。



杭を打ち込む位置をチークでマーキング



（写真左）打ち込む杭をマーキングした場所に立てる。（写真右）立てた細棒に張ったロープに対し丸太が直角になっているか、杭を打ち込む前に再確認しています。



（写真左）杭打ち作業開始。杭が谷側に倒れたら、垂直になるように山側へロープを引いて修正。そのようにして最後まで杭をまっすぐに打ち込みます。（写真中央と右）かけやでの打ち込み作業は重労働。交代で作業するも蒸し暑いなか汗だくです。



杭打ちが終わり、次は丸太に「かすがい」を打ち込みます。



階段1段目が完成です



下4段が完成しました！

5段目は「かすがい」打ち込みが未完了。6段目は丸太を置いただけで、本日は時間切れとなりましたが、後日の活動で完成させました。



黒川谷ツ公園 いきものだよ

2025年3月から5月に撮影
©はるひ野里山学校



チガバノスミレサイン



ツグミ



カワトンボ



ウワミズザクラ



ヒカゲチョウの幼虫

| | | | | |
|--------------|---|-------------------------------|--------|--|
| 団体名 | 水辺のある里山を守る会 | | 活動年数 | 17年 |
| | | | メンバー数 | 30家族 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 黒川よこみね緑地（麻生区はるひ野） | | |
| | 活動日 | 第2/第4土曜日 9時半～12時（水曜日も活動しています） | | |
| | <p>活動を始めた背景</p> <p>私たちが活動している黒川よこみね緑地は、麻生区はるひ野の住宅地に隣接する緑地です。湧き水が出る水路や池、それらを取り囲む樹林・竹林の斜面地と草地からなる豊かな自然に恵まれた里山です。</p> <p>水辺があることにより多くの昆虫、魚、カエルなどの生き物や山野草が生息し、カルガモ、カワセミ、シラサギなどの野鳥も飛来します。</p> <p>これ等の豊かな里山と生き物を守り、多くの人たちに自然に親しんで貰えるよう活動を始めました。</p> <p>活動内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湧き水のある水源や池、水路の保全 2. 樹林の間伐と植樹、下草刈り 3. 草地、畔の草刈り、広場や通路の整備 4. 生き物の観察とその生息環境の保全及びモニタリング 5. アメリカザリガニ等外来種の駆除と希少種の保護 <p>2017年より、地域の小学生を対象に、こども自然教室を開き、自然や生き物についての講座、観察、山野草を育てるなどの活動をしています。</p> | | | |
| 2025年度のトピックス | <ol style="list-style-type: none"> 1. ナラ枯れの被害でコナラが減少しているのを補うため、実生のコナラ、クヌギの幼木を育て植樹する活動を続けています。 2. 黒川よこみね緑地で見られ、生息する多くの生き物を記録して残すため写真集を3月に刊行する予定です、表題は、水里です。 3. こども自然教室は屋外の活動を中心に続けています。 | | | |
| 課題 | 町内会のイベントへの参加等での会員募集で、新会員も増えてきましたが、女性会員も含め、更に会員を増やして行くことが課題です。 | | | |
| 参加上の案内 | <p>■ 会員募集中</p> <p>■ 体験参加者募集中（受入れ態勢あり）</p> <p>興味のある方は下記へご連絡ください。</p> | | | |
| 代表者 | 名前 | 織野 章 | 住所 | 〒215-0036 麻生区はるひ野3-14-1 |
| | 電話 | 090-7181-3090 | E-mail | ao150590@gmail.com |
| 連絡先 | ホームページ： Kawasakigenk365 から検索 → 水辺のある里山を守る会 | | | |

水辺のある里山を守る会 活動状況



こども自然教室での植樹



ベンチの補修作業



自然素材を使った工作教室



こども達とクリスマスリース作り

| | | | | |
|-------------|---|--|-------|-----|
| 団体名 | 黒川 里楽塾 | | 活動年数 | 13年 |
| | | | メンバー数 | 16名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 麻生区黒川字明坪・黒川明坪緑の保全地域 | | |
| | 活動日 | 毎月木曜日(主として第2、第4) | | |
| | 活動を始めた背景と活動内容、その他 | <p>1、平成23、24年度2年間の農地課主催研修会を修了したことで、実践的な活動の場が与えられ、またチームワークが出来た</p> <p>2、樹木の伐採、下草の刈払い、竹林間伐、落ち葉を利用し堆肥作り 及び、無農薬野菜の生産など、四季を通じて農と里山保全に関わる</p> <p>3、通路、階段の新設と高木伐採により里山エリアの保全</p> <p>4、・畑の復元・シイタケ栽培 ・果樹の栽培、剪定</p> <p>5、地元農家さんとの交流により多くのものを得ることが出来た</p> <p>6、新規メンバーが本格的に活動に加わり、大きな力となっている</p> | | |
| 2025年度トピックス | ◎ ナラ枯れについては、高木は農地課によって伐採が進められた | | | |
| 課題 | ◎ 黒川地区の魅力を掘り下げ発信すること ◎ 黒川地区関係団体との交流 | | | |
| 参加上の案内 | 1. 会員募集中 2、体験参加歓迎(受入れ態勢あり) 3、寄付金受付 興味のある方は下記連絡先へ問い合わせ下さい。 | | | |
| 代表及び連絡先 | 名前 小穴 誠 住所 〒215-0023 川崎市麻生区片平1-3-25-307 電話 070-5011-6597 E-mail: oana3arake@yahoo.ne.jp | | | |

里楽塾 活動の様子

草刈り



杭打ち



しいたけ



作業風景



仲間たち

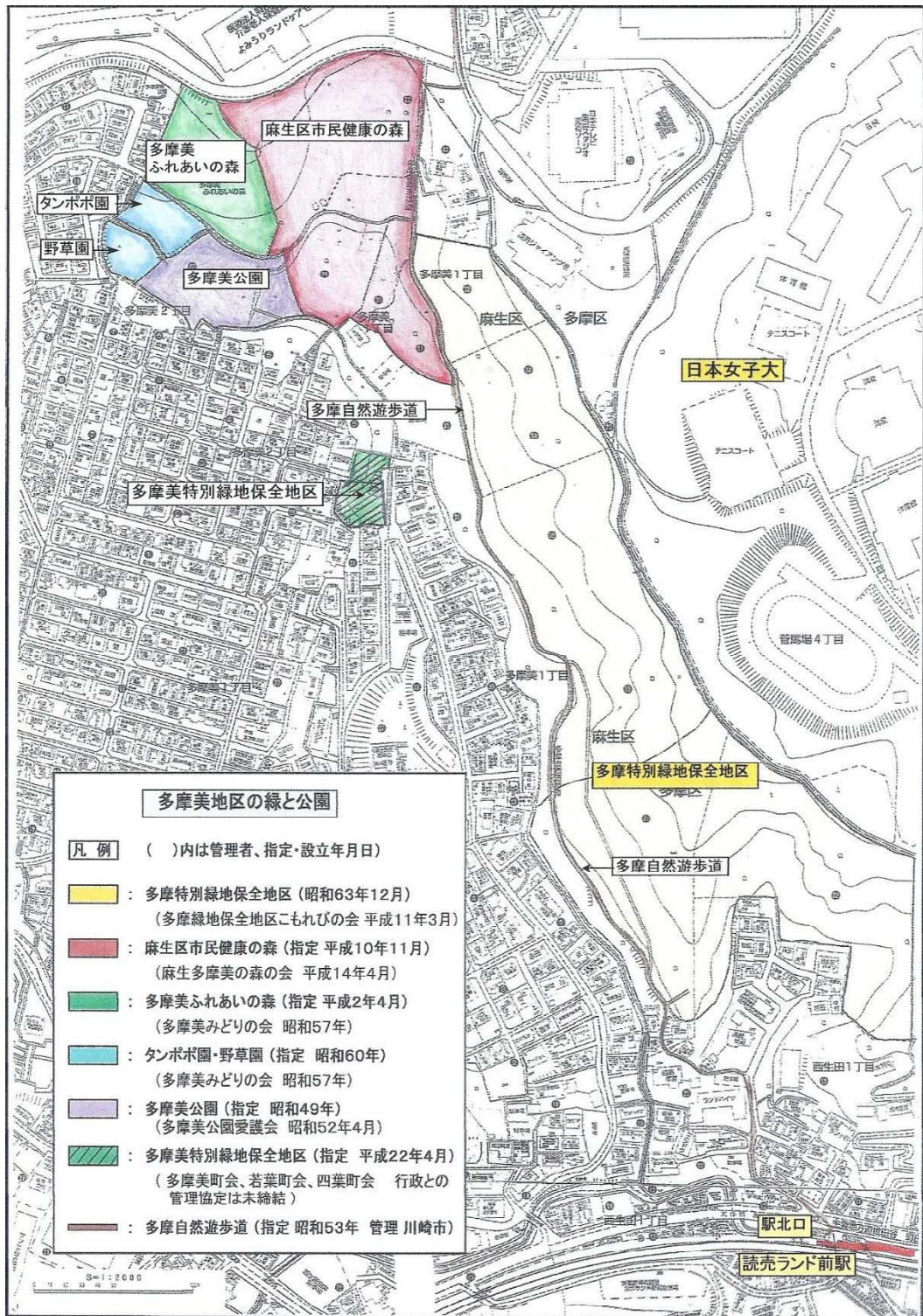


| | | | | |
|--|--|--|---|------------------------------|
| 施設名 | 社会福祉法人セイワ | | 活動年 | 44年 |
| | 川崎授産学園 | | メンバー数 (定員) | 入所50名 通所61名 グループホーム16名 |
| 活動場所 | | | 下記の住所地 川崎授産学園内 | |
| 活動紹介 | <p>○川崎授産学園は、豊かな自然に恵まれた障害者支援施設です。入所施設や通所施設、グループホームなどを利用しながら、豊かな自然や広い敷地を利用した様々な作業を行っております。裏山の森の中で栽培しているしいたけや、地域の方々に支えられながら腐葉土も作っております。腐葉土は地域住民の方からの問い合わせの多い商品となり、ご希望される方には配達も行っております(平日のみ・配達エリアは麻生区と多摩区の一部。販売期間は例年2月～4月位迄)。その他、編み物製品、香り袋等の手工芸も揃えております。</p> <p>○令和8年4月より川崎市の補助事業となる市民交流事業では、地域の皆さんに学園を訪れて頂き、障害や福祉について知っていただくために各種講座やイベントを実施しており、地域福祉拠点施設として多くの皆様にご来園いただきたいと思っております。</p> <p>○ボランティアの受入れも積極的に行っております。</p> <p>※川崎授産学園では、施設の老朽化により令和8年4月本館竣工予定です。その後、体育館工事着工予定です。</p> | | | |
| | <p>◀作業内容の一部を紹介します▶</p> | |  <p>建替え前の学園</p> | |
| <p>◀作業製品の一部を紹介します▶</p> | |  <p>建て替え途中の学園</p> | | |
| <p>◀イベントの一部紹介▶</p> | |  <p>親子手話体験教室</p> | | |
|  <p>腐葉土</p> | |  <p>手編みのマフラー</p> | | |
|  <p>手作りハガキ</p> | |  <p>ラベンダーの香り袋</p> | | |
|  <p>年4回開催の天体観望会</p> | |  <p>年4回開催の天体観望会</p> | | |

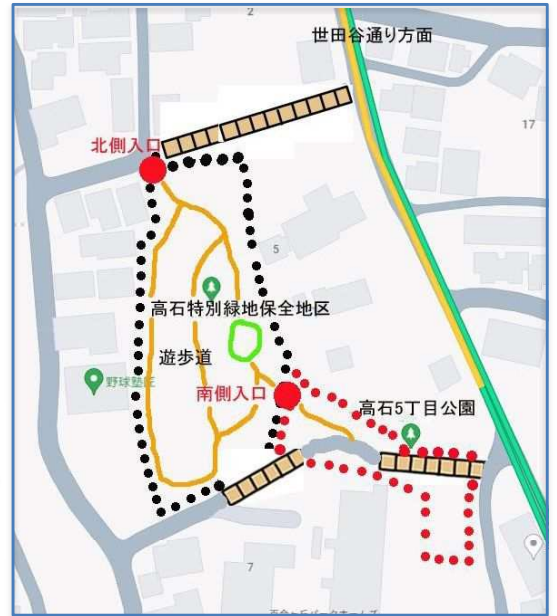
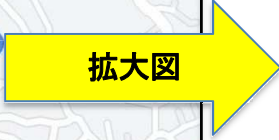
| | |
|--------|---|
| 活動紹介 | <p>◆市民交流事業は、年間を通して地域向け講座やイベントを実施しております。 ※4 月末に本館竣工予定。旧館から新館への引越しがあため、イベントの予定日は調整中。</p> <p><年 間> ◇天体観望会（天体ドームは新館にもあります） ◇音楽交流サロン奏 ・年 4 回実施しています。 ・令和 8 年の実施日は調整中。</p>    <p><不定期> ◇地域交流イベント（パステルアート等） ◇障害者支援講座（コーラス講座、親子手話・親子点字体験教室） ◇チャレンジボランティア（川崎市社会福祉協議会等関係機関と共催事業）等</p> <p><学園全体>◇ふれあい秋祭り ◇クリスマス会など</p> <p>◆『ログショップゆめ』『喫茶処ゆめ』 ・川崎授産学園内で作っているお菓子の販売。 （ルシアンクッキー・シフォンケーキ各 100 円） ・地域のとれたて野菜(月・木曜仕入れ)・新鮮卵(月曜仕入)等の販売をしています。 ・『喫茶処ゆめ』（川崎授産学園内）で淹れたてのコーヒーや自家製お菓子、軽食をお楽しみいただけます。</p>   <p>営業時間 『ログショップゆめ』 月～金曜日 10 00～15 30 『喫茶処ゆめ』 月・木・金 10 00～11 30 13 00～15 00</p>   <p>ルシアンクッキー シフォンケーキ</p> <p>※4 月末本館竣工に伴い、旧館新館での喫茶店の営業についてはご連絡ください。</p> |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・川崎授産学園敷地内のナラ枯れ ・利用者の高齢化 ・風水害における倒木のおそれのある樹木の伐採 ・感染症の感染対策 |
| 参加上の案内 | <p>ホームページやチラシなど。施設見学や活動、ご利用者付添い等様々なボランティアを随時募集しております。下記までお問い合わせください。</p> <p>川崎授産学園では、建替え工事中のため、駐車場に関して制限中です。ご来園の際はご一報いただけますと幸いです。</p> |
| 代表者 | <p>社会福祉法人セイワ 川崎授産学園 学園長 横山 裕一 住所 〒 215-0001 麻生区細山 1209 Tel 044-954-5011 Fax 044-954-6463 Email info@seiwagakuen.jp <交通>小田急線新百合ヶ丘駅より小田急バス 4 番のりば「千代ヶ丘行」または「よみうりランド行」にて「千代ヶ丘」下車徒歩 10 分。</p> |

| | | | | |
|--------------|--|----------------------------|---------------------------|-----|
| 団体名 | 小沢城址里山の会 | | 活動年数 | 25年 |
| | | | メンバー数 | 35名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 川崎市小沢城址特別緑地保全地区 | | |
| | 活動日 | 定例作業日；毎月第2土曜日、第4日曜日 10～12時 | | |
| | <p>活動を始めた背景</p> <p>2001年、川崎市里山ボランティア講座及び活動計画ワークショップを経て小沢城址の里山を愛する仲間たちが集い設立した。</p> <p>活動内容；令和7年度は自然攪乱で景観変化した里山の再生を更に意識した活動</p> <p>1. 活動の活性化と安全作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な省力化機材の採用促進、動力機材の安全防具着用等・安全な取扱い作業意識徹底 ・発生廃材活用など・畑作業で手づくりの楽しみを共有 <p>2. 景観改善と里山再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道周辺の常緑樹枝伸長に伴う見透視悪化を枝打ちで景観改善 ・落葉広葉樹の種蒔きで苗木育成と実生広葉樹の移植で再生促進を期待 <p>3. 地域との連携活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元こども会と共催芋掘り会 (土壌の改善に努めたこともあり収穫量は増えたが、猛暑や雨不足の影響もあり芋の大きさには不満が残りました。) | | | |
| 2025年度のトピックス | <p>1. 昨年度に川崎市が実施した小沢城址の尾根北東側急斜面の皆伐は、その後の対応が行われなかったことから、孟宗竹の侵入により景観が悪化。(急斜面であることから、里山会では竹および筍の除伐は不可)</p> <p>2. 里帰りで植えたヤマユリは、今年も確実に根付いて花を咲かせた。更に大玉への成長を期待する。</p> <p>3. 林地に侵入する孟宗竹の除伐を例年よりやや拡大実施している。</p> | | | |
| 課題 | 樹木の老齢化や自然災害による攪乱への林地再生は稚樹成長促進対策や応急植栽が引き続き求められる。また、サクラ科樹木に付く外来種のクビアカツヤミキリによる被害は発見されていないが、今後の被害に注意していきたい。 | | | |
| 参加上の案内 | <p>活動詳細；【公式】「小沢城址里山の会」HPをご覧ください。</p> <p>年間活動実施予定表は現地里山頂上の広場に掲示しています。</p> <p>□ 会員募集中 □ 体験参加者募集中 (道具なし受入可) □ 寄付金の受付中 (年会費 1000円、入会金なし)</p> | | | |
| 代表者 | 名前 近藤 隆之 | 住所 〒 | | |
| | 電話 080-5174-2650 | E-mail | t-kondoh@jt9.so-net.ne.jp | |
| 連絡先 | 同上 | | | |

多摩美地区の緑と公園



| | | | | |
|--------------|--|------------------------|-------|-----|
| 団体名 | 高石みどりの会 | | 活動年数 | 10年 |
| | | | メンバー数 | 16名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 高石特別緑地（川崎市麻生区高石五丁目2） | | |
| | 活動日 | 毎月第3日曜日（6～9月は別に作業日を追加） | | |
| | <p><活動を始めた背景></p> <ul style="list-style-type: none"> ●高石特別緑地として行政が確保、2009年に150万本植樹の一環で植樹祭が行われた。その後、手入れがなされずに鬱蒼たる雑木林に。 ●2015年川崎市公園緑地協会の支援を得て、緑に関心のある地域の有志が集まり「高石みどりの会」を立ち上げた。 ●里山保全活動を行うとともに、近隣住民や会員同士の交流も深めてきた。 <p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ●里山保全活動 <p>活動開始から4年間は、一面に繁茂していた「クズ」との戦いだった。その後、密植されていた「コナラ」などの間伐、下草刈り、遊歩道メンテなど実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもの健全育成と地域住民との交流 <p>自然観察、森の素材を使った工作や木を切る体験などのイベントを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2023年8月から公園愛護会に参加、高石みどりの会に隣接する公園の清掃を行っている。また2024年度から高石特別緑地の開放を始めている。 | | | |
| 2025年度のトピックス | <ul style="list-style-type: none"> ●2024年度開放した高石特別緑地は、近隣の住民の散歩道として定着してきた。 ●散策の安全確保のため、遊歩道の間伐材の階段をこまめにメンテナンスした。 ●8月には「はるひ野里山学校」のピオトープ見学を実施。ボランティアと交流。 ●1月2月に実施した「自然散策とシイタケのホダ木づくり」のイベントでは、大人・子ども合わせて延べ30名を超える参加があった。子どもたちが積極的に木を切る体験に取り組み、賑やかで楽しい会になった。 ●公園愛護会に参加して清掃していた高石5丁目公園も公園緑地協会に登録。それにより、協会の指導・協力のもと鬱蒼とした低木の伐採を行なうことができた。 | | | |
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> ●緑地や隣接の高石五丁目公園への廃棄物（ごみ）の対応 ●2019年に作成された「保全管理計画」の内容共有 ●継続的に活動をするため、緑地の存在や意義に共感する人を少しでも増やす | | | |
| 参加上の案内 | <p>四季折々の森を楽しみながら、一緒に保全・整備をしませんか？</p> <p><input type="checkbox"/> 会員募集中 <input type="checkbox"/> 体験参加者募集中（受入れ態勢あり）興味のある方は下記へご連絡ください。</p> | | | |
| 代表者 | <p>名前 飛永 秀樹 住所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘3-12-1-cw101 電話 044-328-9913 E-mail gfb02503@nifty.com</p> | | | |
| 連絡先 | <p>名前 大塚葉子 住所 〒215-0017 川崎市麻生区王禅寺西1-8-12 電話 090-9153-9083 E-mail vem11350@nifty.com Facebook https://www.facebook.com/groups/117804332212655</p> | | | |



夏から秋にかけては下草刈り、ササ刈り等を丁寧にして気持ちよい緑地を保っています。斜面地が多いですが、刈払機も有効に使って整備しています。



作業前



作業後



緑地の一角でシイタケを栽培しています。ホダ木は緑地の木を伐採して利用。
散策道の階段の修理。こちらも材料は緑地の木を活用し、自然な循環を実現しています。



2026年1月には親子イベントを実施。シイタケのホダ木を切りだしました。初めての体験に子どもたちも目を輝かせて挑戦しました。



近隣から多くの親子が参加してくれました。

| | | | | |
|--------------|--|----------------------|-------|-----------------|
| 団体名 | 社会福祉法人はぐるまの会 | | 活動年数 | はぐるまの会設立から43年 |
| | はぐるま稗原農園 | | メンバー数 | はぐるまの会全体で利用者54名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | はぐるま稗原農園 宮前区水沢2-10-2 | | |
| | 活動日 | 月曜～金曜 9:00～15:00 | | |
| | <p>活動を始めた背景 はぐるまの会は、養護学校を卒業した青年・成人期の主に知的に障害をもつ仲間たち（利用者さん）が、力いっぱい働くための作業所と生まれ育った地域です。川崎市立稲田中学校の元教員たちが中心となり設立をしました。</p> <p>活動内容 はぐるまの会は、2つの作業所（①農作業 ②縫製・草木染・焼き菓子等製造・カフェ）と、9つのグループホームを運営しています。1年を通して登山、マラソン大会などの行事に取り組み、秋には地域への感謝を込めた「はぐるま稗原農園収穫祭」を実施しています。</p> <p>はぐるま稗原農園では、年間を通して農作業を行っています。地域の皆様に安心して食べてもらえるよう、農薬を使わず、協力団体等から提供いただく「生ごみたい肥」や、自家製堆肥などをできる限り多く使用して、健康で美味しい野菜づくりを実践しています。また、麻生区早野にある「はぐるまハーブ園」では、新たな名産品「かわさきハーブソーセージ」「はーぶこーでいある」用のハーブの栽培も行っています。畑での作業は、「自然の過酷さ」と「食べ物の生まれる瞬間を目の当たりにする感動」を同時に体験できる素晴らしいものです。当初の目的は障害の重い方の為の情緒安定の場（園芸療法として役割）としての位置付けでしたが、障害の程度に関係なく、力いっぱい働く喜びを体感できる農作業は、今では無くてはならない仲間たちの社会参加の手段、誇れる仕事となりました。</p> | | | |
| 2025年度のトピックス | <p>昨年と同様、ドライハーブの生産に注力をしました。ハーブソーセージ、はーぶこーでいあるの原材料となるハーブの生産量を昨年とほぼ同量とすることができました。また、さつまいもの作付けを増やし、秋の収穫物として確保することができました。地域との交流は大きく発展することは難しかったですが、さつまいも栽培を通じた活動で交流ができないものか、と考えた一年でした。</p> | | | |
| 課題 | <p>知的に障害をもつ方々が継続できる「農ある暮らし」の在り方をこれからも検討していきたいと考えています。活動の本拠が宮前区にある中で、継続した畑の維持管理を目指しています。地域とのかかわり方は常に検討課題となっています。</p> | | | |
| 参加上の案内 | <p>毎週、月・木曜日9:00～12:00にお手伝いをいただける農業ボランティアさんを募集中です。現在、地権者さんのご厚意により、約500坪の農地を活用させていただきながら、安全・安心な野菜&ハーブ栽培を実践中です。ご興味のある方は下記はぐるま稗原農園へご連絡ください。</p> | | | |
| 代表者 | <p>社会福祉法人はぐるまの会 理事長 高木綾 〒多摩区菅馬場 1-19-24 電話・FAX 044-946-1308 HP https://hagurumano-kaicom/</p> | | | |
| 連絡先 | <p>はぐるま稗原農園 石澤幸樹 〒216-0012 宮前区水沢2-10-2 電話・FAX 044-920-9411 E-mail koubou@hagurumano-kai.com</p> | | | |



| 団体名 | ふらっと新百合ヶ丘 | | 活動年数 | 9年 |
|--------|---|---|-------|---|
| | | | メンバー数 | 5名とサポート |
| 活動紹介 | 活動場所 | 麻生こども菜園 会場：支え合いファーム（麻生区栗木 3-6-20） | | |
| | | つながる朝市 会場：カナドコロ（麻生区金程 4-3-1）夏・冬開催予定 ふらっとリビング 会場：Café&Space L.D.K.（麻生区栗平 2-1-6） | | |
| | | 活動を始めた背景や内容 | | |
| | | <p>麻生こども菜園・・・小規模多機能支え合いのご協力により、小さな菜園で麻生区に住む約 10 家族と野菜を育てています。春に新規メンバーを募集をしており、夏野菜、冬野菜を作っています。LINE やメールにてお問い合わせください。</p> <p>ふらっとリビング（子ども食堂）・・・多世代交流居場所作りとして、毎月第二水曜の 15 時半より栗平で活動。食育ワークショップをして遊んでいます。LINE やホームページでお問い合わせください。サポートメンバーも募集しています。</p> | | |
| | |  | | |
| | | <p>農園収穫体験・・・麻生区農家さんの畑へ行って、親子で収穫体験や食事をしています。のらぼう菜のお片付けのお手伝い、ブルーベリー収穫体験など。栗の木ファームさんにご協力いただきました。</p> | | |
| | |  | | |
| | | <p>つながる朝市・・・金程にあるカナドコロで開催。野菜販売や地元野菜を使ったお料理の販売。子供が楽しめるワークショップなどを 7 月と 12 月に開催予定。</p> | | |
| | |  | | |
| 課題 | ふらっとリビングでは、食育の一貫で食事やワークショップ活動をしています。ぜひ毎月第二水曜にお料理を作れる方、子どもと遊びたい方を募集しています！ | | | |
| 参加上の案内 | <p>ふらっとリビングでは、地元の野菜を通して楽しい活動をしています。食事を作るお手伝い、子どもと楽しく遊べる方など募集中！</p> <p>■ 一緒に活動できるスタッフを募集しています</p> <p>興味のある方は下記または右記の LINE へご連絡ください。 →LINE</p> | | |  |
| 連絡先 | <p>名前 中村ふみよ ※ぜひ HP や Facebook で《ふらっと新百合ヶ丘》を検索！</p> <p>電話 070-8593-1287 E-mail: flatshinyuri@gmail.com</p> <p>ホームページ https://shin-yuri.jimdo.com/</p> | | | |

| 団体名 | 麻生プレーパークを創る会 | | 活動年数 | 19年 |
|--------------|---|---|-------|--------|
| | | | メンバー数 | 世話人10名 |
| 活動紹介 | 活動場所 | 万福寺さとやま公園 体験広場／多摩美の森（麻生区市民健康の森） 万福寺檜山公園 | | |
| | 活動日 | 月4回土曜と水曜にプレーパークを開催しています。 詳しい開催日と時間は、チラシやXをご確認ください。 (8月は「あさぶれキャンプ」開催のためプレーパークはお休みです) | | |
| | <p>「麻生区の豊かな自然の中に、子ども達が思い切り遊べる遊び場（プレーパーク）が欲しい！」と平成18年麻生市民館 市民自主企画事業で集まったメンバーで発足しました。</p> <p>プレーパーク（冒険遊び場）とは以下のような場でありたいと活動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自分の責任で自由に遊べる場」 「自然の中で、作り替えの要素がある手作りの遊び場」 「いつ来ても誰かいる、地域の人たちも集うことのできる場」 <p>「たかが遊び…」ではありません。子ども時代の豊かな遊び体験は、学び以上に人間力を育む礎になると思っています。プレーパークが学校や習い事以外の子どもたちの居場所となることを目指しています。</p> | | | |
| 2025年度のトピックス | <p>子どもゆめ基金の助成金受給と川崎市地域子ども・子育て活動支援助成事業として区内3カ所の緑地・公園で37回のプレーパークを実施。親子合わせて年間400名が遊びに来ました！</p> <p>土曜日の万福寺さとやま公園、多摩美の森ではプレーワーカーがいて一緒に遊具作りや木工工作など自然の中でにぎやかに遊んでいます。</p> <p>水曜日の万福寺檜山公園では、毎回ランチ会を開催。リピーター乳幼児親子も多く、いつも会話が弾んでいます。食べる子、遊ぶ子、外ならではの解放感の中みんなのびのび過ごしています。</p> <p>夏には4泊5日で恒例の「あさぶれキャンプ」を実施。小中高生25名が参加しました。</p> | | | |
| 課題 | <p>ノコギリや金槌を使う木工工作や自然の中での遊具作りには遊びと危機管理についての専門知識を持つプレーワーカーの存在が必要になります。</p> <p>継続した活動にはプレーワーカー雇用のための経費捻出が常に課題。活動の財源は、助成金の受給・炊出しの売上・応援カンパ金・会費等なので常に不安定。</p> | | | |
| 参加上の案内 | <p>■運営・ボランティアスタッフ募集中！ 子育てや地域の仲間づくりに、一緒に遊び場を創ってくださる方を募集しています。外遊び、子どもとの関わり、自然遊びに興味・経験のある方は是非！！ 下記連絡先か、プレーパーク開催時に直接お越しください。</p> <p>■寄付、応援カンパ 常に募集中！！ 活動の継続にプレーワーカー雇用と道具や材料代が必要です。応援カンパ よろしくお願ひします。</p> <p>■地元企業の皆様！！ あさぶれのスポンサーになってください。</p> | | | |
| 代表者 & 連絡先 | <p>名前 塚田 五月 住所 川崎市麻生区千代ヶ丘 電話 090-5588-9320 プレーパーク開催日はX（旧Twitter）「あさぶれ（公式）」で検索</p> | | | |